

Title: 「Whatever」



冨田 隆徳
1970年代生まれ
原点に立ち返りながら
先へ進めるように。
今回は撮影です。

Whatever > 2008年10月 アーカイブ

08.10.21

Revolution 1

[Tweet](#)[Check](#)

帰国してから初めて、

人に写真を見てもらった。
自分でもちゃんと作品としてみつめることができた。

頂いた評価やアドバイスももちろんだけど、
まずはこの機会を与えてもらったことに感謝。

帰国してから休む間もなく
現像
セレクト
プリント

その一ヶ月と、
そして今回の撮影テーマを考え始めた昨年4月から出発までの1年も含め、
この1年と7ヶ月の間
自分がやってきたことが間違っていなかった、
そう思ったことが
何より大きな事だった。



これからは

もっと沢山の人の見てもらえるように
堂々と自信を持って提示できるように

● 最近のエントリー

- ☐ Revolution 1
(2008.10.21)
- ☐ Wonderwall
(2008.10.01)

● アーカイブ

- ☐ 2009年03月
- ☐ 2009年02月
- ☐ 2008年11月
- ☐ 2008年10月
- ☐ 2008年09月
- ☐ 2008年08月
- ☐ 2008年07月
- ☐ 2008年06月
- ☐ 2008年05月
- ☐ 2008年04月
- ☐ 2008年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

そんな日をちゃんと迎えるための努力を惜しまずに。



カテゴリ:

post by 富田 隆徳 | 日時: 2008.10.21 | [バーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

Whatever > 2008年10月 アーカイブ

08.10.01

Wonderwall

[Tweet](#)

[Check](#)

「旅は人生に似ている」

よく言われる言葉だし、いつも旅の終わりになると、
"まあ確かにそうかもな"
なんて偉そうに思ったりしていた。

今回はまだ振り返る余裕なんてないけれど、
"確かにそうかも"と思う部分と、
"今回はやっぱり違う"と思う部分と、
その両方をじわじわと感じるようになってきた。

違うと感じるのは、それは今回の半年が自分のなかでは「旅」ではなくて「撮影」という位置づけだったから？

でもこの半年には、それを「人生に似ている」とまで思わせるだけの、決してドラマチックでもなんでもないけど、でも何か濃いものが凝縮されたような、そんな瞬間や出来事もきっとあったんだと思う。

そして何より今回も"似ている"と感じるのは、
現像してネガを見るたび、人生の時間と一緒に、
この作品も「まだまだ終わらない」
と思うしかないところ。

当たり前だけど、人生も写真も甘くない。
簡単にOKなんて出ない。出せない。

乾燥したフィルムをちらっと見てはどうしようもないくらいヘコんでみたり、
でもヘコむことにも飽きてきて、
それでもまだまだ現像作業は終わりが見えなくて、
「落ち込んでる暇があるならどうしたらいいかを考えるべきなんじゃないの？」
と、いつものようにもう一人の自分が現れてブツブツ言っている。

生きていく時、
ここは腹をくくらなきゃいけない、なんて場面があったりするけど、
撮れてないと思うんだったら、腹くくってもう一回撮りに行くしかない。

いやいや、まだ帰ってきたばかりだけど...。
プリントしてみなきゃわかんないでしょ？

考えだけが先走るのはいつもの癖。
前のめりになって失敗するところは、今回撮ってきた写真もまた同じ。

とにかく今は、何を書いているのかもよく分からなくなるくらいに頭の整理ができてません。

カテゴリ：

post by 富田 隆徳 | 日時: 2008.10.01 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)